

令和3年度 上下水道部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
上下水道部長 松本 孝之	●使命 私たち上下水道部は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフライン事業を担っています。上水道は、安全・安心な活力ある水道を基本理念に、災害に強い安全・安心で良質な水を安定的に供給します。また、下水道は、快適な生活環境の整備と日々の生活で汚した水を高度処理し水質保全を図り、豊かな水環境を守ります。 ●基本方針 ①安全で安心な水を供給するため、水質管理・検査体制の充実や浄水施設の適正管理に努めます。 ②効率的で災害に強い水道システムを構築するため、応急給水体制等の強化や、施設や管路の適正規模での更新や耐震化、統廃合を進めます。 ③健全で持続可能な事業経営を推進するため、施設や管路の適切な維持管理や投資の合理化、労働生産性の向上に努めます。 ④効率的な運営管理を見据えた整備計画を進めます。 ⑤下水道事業の効率化、維持管理コスト縮減、供用開始区域内の接続推進を図り経営の健全化を進めます。	所管課	上水道業務課・上水道施設課・下水道課		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			31人	6人	37人
		水道事業会計	2,491,000 千円		
		下水道事業会計	3,251,034 千円		
		計	5,742,034 千円		
		(うち人件費)	(266,714 千円)		

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	基幹管路の耐震化及び災害時応急給水体制の強化 計画的に基幹管路の耐震化を進めます。 災害時の応急給水のため、応急給水設備を整備します。	市内2箇所にてダクタイル鋳鉄管、口径150mm、延長300m及び水道配水用ポリエチレン管、口径150mm、延長130mの布設工事を3月末までに行います。年度末の耐震化率16.6%を目指します。 ゆめトピア長船に応急給水設備を3月末までに整備します。	2箇所の発注業務は完了し、工事中です。 発注業務は完了し、工事中です。	2箇所共に工事中です。 10月末に整備工事を完了しました。	ダクタイル鋳鉄管口径150mm、延長305m及び水道配水用ポリエチレン管口径150mm、延長174mの布設替工事が完了しました。年度末の耐震化率は17.1%（前年+1.5%）となり耐震管が増加しました。

重点項目		内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	浄水施設の適切な維持管理及び配水施設の更新	福山浄水場及び長船水源地の適切な維持管理を行います。	水処理設備や水質監視装置の定期点検や洗浄を適切に実施します。	膜の薬品洗浄1回目と紫外線装置の洗浄は完了しました。水質監視装置及び長船発電機の点検整備は3月末までに行います。	膜の薬品洗浄2回目、水質監視装置及び長船発電機の点検は完了しました。	同左
		水質検査計画に沿った検査を実施します。	法定の水質検査並びに臨時検査を実施します。	水質検査計画に沿って、検査を実施しました。	法定の水質検査を実施しています。次年度の水質検査計画は作成中です。	法定の検査は全て完了し、水質基準に適合していました。次年度の水質検査計画は完成しました。
		老朽した配水施設を計画的に適正な規模で更新します。	市内4箇所にて老朽した機械・電気設備の更新及び場内整備を3月末までに行います。	場内整備工事1箇所は完了しました。残り3箇所の発注業務は完了し、工事中です。	機械電気設備工事3箇所の内、2箇所は完了し、残り1箇所は工事中です。	市内4箇所全ての更新・整備工事は、完了しました。
3	適切な維持管理による有収率の向上	有収率の向上を目指し、老朽管更新工事の実施と漏水の多い地域の調査を行います。	市内4箇所にて老朽した塩化ビニル管を水道配水用ポリエチレン管、口径50mm～100mm、総延長約2,400mの布設替を3月末までに行います。	3箇所の発注業務は完了し、工事中です。残り1箇所は10月の発注に向けて準備中です。	2箇所の工事は完了し、残り2箇所は工事中です。	市内4箇所の水道配水用ポリエチレン管口径50～100mm、総延長約2,500mの布設替工事が完了しました。
			市内の漏水の多い地域を選別し、総延長48km、給水戸数2,400戸の漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を行います。年度末の有収率81.0%を目指します。	漏水調査の発注業務は完了し、10月から現地調査を行います。	11月末に総延長54km、給水戸数1,179戸の漏水調査を完了しました。10件の漏水を発見し、全て修繕を完了しました。	3月末までに総延長57.8km、給水戸数1,209戸を調査し、漏水12件を発見し全て修繕を完了しました。年度末の有収率は、牛窓地区で発生した漏水が影響し、78.8%（前年-1.6%）で低下したため、漏水調査業務の拡大や更新工事を進め改善に努めます。

重点項目		内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
4	下水道への接続推進による経営の健全化	供用開始予定地区へのパンフレット配布、広報紙やホームページへの記事掲載、接続に関するアンケート調査及びダイレクトメール等により未接続世帯に対し、積極的に働きかけを行い、接続率向上を目指します。	供用開始地区の下水道接続率 81.6%を目指します。	ホームページ・広報紙7月号へ早期接続のお願いを掲載しました。今後、ダイレクトメールを送付し接続を推進していきます。	供用開始から3年が経過した未接続の世帯及び前回の案内から3年が経過した未接続の世帯のリストアップを行い、ダイレクトメール発送の準備中です。	未接続世帯の見直しを行ったため、ダイレクトメールを発送できませんでした。3 月末の供用開始地区の下水道接続率は（前年+0.6%）の 80.3%です。ダイレクトメールの内容の見直しを行い接続推進に努めます。
	施設の適正な管理・運営	ストックマネジメント計画及び最適整備構想に基づき、補助事業を活用しながら計画的に処理場及び管路の改修工事を実施します。	経年変化により劣化したマンホール蓋及び污水管渠について、70 基の蓋更新工事及び 1,500m の管更生工事を実施します。 農業集落排水施設について、改修工事のための詳細設計業務を実施します。	マンホール蓋の更新は発注準備中です。福元地内の管更生工事は工事中です。 10 月委託発注に向け準備中です。	マンホール蓋の更新工事は、工事中 1 件、入札準備中 1 件です。管更生工事は完了しており 2,380m 実施済みです。 詳細設計業務委託は契約済みで、年度内に完了予定です。	マンホール蓋の更新工事は、2 件とも工事中です。管更生工事は完了しており 2,380m 実施済みです。 詳細設計委託業務は 3 月中旬に完了しました。